



2020年7月14日

各位

会社名 株式会社チームスピリット
 代表者名 代表取締役社長 荻島 浩司
 (コード：4397 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役 コポレート・デジタル・ソリューションズ
 中野 智裕
 (TEL. 03-4577-7510)

2020年8月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は2020年7月14日の取締役会において、以下のとおり、最近の業績動向を踏まえ、2020年8月期(2019年9月1日～2020年8月31日)の通期連結業績予想を修正することとしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2020年8月期通期連結業績予想の修正(2019年9月1日～2020年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,600	250	245	115	7.30
今回修正予想 (B)	2,440	260	263	115	7.12
増減額 (B - A)	△160	10	18	-	
増減率 (%)	△6.2	4.0	7.3	-	
(ご参考) 前期実績 (2019年8月期)	-	-	-	-	-

※2020年8月期第1四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、前期実績については記載していません。

2. 修正の理由

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、当社グループではステークホルダーの皆様の安全確保を目的に2020年1月30日以降テレワークを原則としており、現時点でその事業運営に大きな問題は生じておりません。しかしながら、新型コロナウイルスの影響により、当社グループにおいても短期的な業績下振れリスクが顕在化しております。これら足下の事業環境を受け、2020年8月期通期連結業績予想について前回公表値の修正をいたします。

2020年8月期通期連結業績予想につきましては、SMB・MM企業(注)において競争環境が厳しさを増す中で、新型コロナウイルスの影響によりリードの減少、商談の長期化、お客様のIT投資マインドの低下といった影響が顕在化し、新規契約ライセンス数及び社数の伸びが計画を下回る見込みとなりました。一方で、人件費や、イベントやセミナーの中止による広告宣伝費の費用減少等により、販売費及び一般管理費が計画を下回る見込みとなりました。

以上の結果、2020年8月期の連結売上高2,440百万円(前回公表値より160百万円減)、営業利益260百万円(前回公表値より10百万円増)、経常利益263百万円(前回公表値より18百万円増)を見込んでおります。

なお、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、増益に伴う法人税負担の増加を精査中であること等から前回予想を据え置きとさせていただきます。

業績予想数値につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて判断しており、実際の業績は、投資判断や業況の変化により予想数値と異なる可能性があります。

(注) SMB・MM企業：Small Business・Mid Marketの略称、契約ライセンス数499名以下の企業を示す。

以 上